

中期目標・中期計画の素案に見る 再来年度以降の国立大学の改組！ 37 の国立大が改組を計画！

旺文社 教育情報センター 27 年 10 月

10 月 20 日、文科省より、「各国立大学の第 3 期中期目標・中期計画の素案」が公表された。これにより、平成 29 年(2017 年)4 月以降に、国立大 37 校が学部・学科の改組等、何らかの組織の見直しを予定していることが明らかになった(教育プログラム設置等を含む)。

国立大は法人化以降、6 年間で 1 タームとした中期目標期間の中で自己改革に取り組まなければならない、その第 3 期が来年度からスタートする。中期目標・中期計画はそれへ向けて各大学が前年度中に設定するもので、今後 6 年間の改革方針が盛り込まれている。

来年の改組については、すでに選抜要項等で明らかになっているため、ここでは素案に見られる再来年度以降の改組計画を次ページ以降の一覧にまとめた。定員数の変更についても載せているので、併せてご確認ください。

なお、「中期目標・中期計画」の「素案」段階での発表であるため、改組内容等が今後変更になる可能性があることに注意されたい。

※原則、現時点で具体的な内容を公表している大学のみの掲載。すでに判明している来年度の改組、およびそれに該当すると思われるものは割愛。

※来年度の改組については、下記記事を参照。

[「平成 28 年\(2016 年\)4 月、25 の国立大学が改組予定！」27 年 10 月 8 日掲載](#)

次ページから一覧を掲載

大学名	再来年度以降の改組内容 ※素案段階のものであり、学部・学科名を含め、すべて予定
北海道教育大学	・教員養成課程の規模について見直しを行う。
北見工業大学	・平成29年度を目処に工学部を改組する。
東北大学	・組織・入学定員の見直しなど、組織改革を実行する。
山形大学	・人文社会科学系学部の教育研究組織の見直しを平成29年度までに行う。
茨城大学	<ul style="list-style-type: none"> ・人文学部を人文社会科学部に改組。人間文化学科、現代社会学科、法律経済学科の3学科に再編するとともに、メジャー・サブメジャー制を導入。 ・教育学部の情報文化課程、人間環境教育課程を平成29年度に募集停止し、教員養成課程の定員増を行う。 ・理学部の総合原子科学プログラムを量子線科学プログラムに改革。入学定員増を検討する。 ・工学部の電気電子工学科とメディア通信工学科、マテリアル工学科と生体分子機能工学科をそれぞれ統合して、電気電子通信工学科、機能物質工学科を設置。入学定員増を検討する。 ・農学部を以下の2学科4コースに再編する。 <ul style="list-style-type: none"> ①食生命科学科…国際食産業科学コース／バイオサイエンスコース ②地域共生農学科…農業科学コース／地域創生科学コース
筑波大学	・分野横断型の学位プログラムを拡充する。これに併せて、既存の教育組織の入学定員を見直す。
筑波技術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術学部産業情報学科の再編を行う。 ・保健科学部情報システム学科を、マルチメディア・ゲームコース、ソフトウェア開発コースなどの5つのコースに細分する。
宇都宮大学	・国際学部及び工学部の改組を行う。
埼玉大学	<ul style="list-style-type: none"> ・理学部、工学部は学科の大括り化を図る。 ・教育学部では50名減の学生定員の見直しを行う。
千葉大学	<ul style="list-style-type: none"> ・生命科学系分野では、医療系3学部(医学部・薬学部・看護学部)の整備を行う。 ・園芸学分野においては教育研究組織を整備する。
東京外国語大学	・第3期中期目標期間中に国際日本学の新たな教育組織を設置する。
東京海洋大学	・海洋環境、海洋資源・エネルギーに関する学部を平成29年度に開設予定。
横浜国立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・教育人間科学部人間文化課程を廃止し、学校教育課程のみの教育学部に組織改編する。 ・経済学部2学科体制、経営学部4学科体制を、それぞれ1学科体制にする。 ・経営学部・夜間主コースは、ビジネススクールの要素を含むコースに改編する。 ・新たに都市科学部を設置。 ・同時に理工学部においては4学科体制から3学科体制へ組織改編。
新潟大学	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学系学部については、入学定員の見直しを行うとともに平成30年度までに再編する。 ・教育学部については学校教員養成課程を強化し、学習社会ネットワーク課程、生活科学課程、芸術環境創造課程及び健康スポーツ科学課程を廃止する。 ・自然科学系学部については、入学定員の見直しを行うとともに再編する。 ・医歯学系学部では、入学定員の見直しを行うとともに再編する。
富山大学	<ul style="list-style-type: none"> ・理工系の教育研究機能強化を実現するための組織再編を行う。 ・人文社会芸術系の学部について、組織の見直しを行う。

大学名	再来年度以降の改組内容 ※素案段階のものであり、学部・学科名を含め、すべて予定
山梨大学	<ul style="list-style-type: none"> ・定員規模を含めた組織の見直しの方向性を第3期中期目標期間末までに定める。 ・ワイン科学特別コースの入学定員を拡充する。
愛知教育大学	<ul style="list-style-type: none"> ・初等教育教員養成課程に新たに日本語選修を設置する。 ・現代学芸課程を改組する。
名古屋大学	<ul style="list-style-type: none"> ・工学系・情報系・人文社会科学系の教育研究組織の設置・再編を行う。 ・国外の研究大学との共同教育プログラムを実施する国際連携専攻の設置を進める。
三重大学	<ul style="list-style-type: none"> ・人文学部の組織改革を推進する。
滋賀大学	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにデータサイエンス学部を設置する。
大阪教育大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に学部改革を行う。 ・学制改革に対応できる教員養成課程へと改組しつつ、教養学科については抜本的な見直しを図り、教育・学習支援分野を含む教育基盤の教育研究に取り組む組織へと転換する。
神戸大学	<ul style="list-style-type: none"> ・教育研究の進展に対応した組織の改編を、入学定員の適正化を含め、全学的な視点から実施する。 ・平成29年度に国際文化学部と発達科学部を再編統合し、新たな学部を設置する。
兵庫教育大学	<ul style="list-style-type: none"> ・校種間の連携やグローバル化対応等、国や地域の教育課題を見据えた教育課程の改善、再編成を行う。 ・教員養成の高度化に対応した専修・コースの再編を含めた学部組織改革を行う。
鳥取大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度を目的に地域学部及び農学部の改組を実施する。
島根大学	<ul style="list-style-type: none"> ・法文学部、教育学部等の教育研究組織の見直しを行い、新学部を設置する。 ・理系学部の教育研究組織の点検を行い、組織と入学定員の見直しを行う。
岡山大学	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学系学部(文学部・法学部・経済学部)では、3学部を基本として、組織の見直しやカリキュラム改革等、新たな教育体制の構築等に取り組む。 ・教育学部では、コース再編やカリキュラム改革等に取り組む。
広島大学	<ul style="list-style-type: none"> ・教育研究組織及び入学定員を見直す。 ・生命・生物系の特長・実績のある教育研究リソースを生かした教育研究組織の整備を行う。
山口大学	<ul style="list-style-type: none"> ・学部・研究科の枠を越えた学生定員の再配分を行い、全学部における学生定員規模の適正化と大学全体の収容定員の管理を行う。
香川大学	<ul style="list-style-type: none"> ・定員規模を含めた教育組織の再編・見直しを行う。 ・社会科学系分野においては、地域の人材育成のニーズに柔軟に対応できる組織の整備を行う。
愛媛大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度に理学部・工学部を中心に理工系教育研究組織を再編する。
高知大学	<ul style="list-style-type: none"> ・理学分野について「防災工学」、「応用化学」等の工学分野を強化した教育組織の再編を行う。 ・教育養成に係る学生定員については、第3期中期目標期間に、社会情勢も踏まえて検証を行う。
九州大学	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学分野等の再編成の検討・実施及び機能強化に積極的に取り組む。
九州工業大学	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部、情報工学部を改組する。 ・多文化受容や語学教育について、教養教育院を設置する。

大学名	再来年度以降の改組内容 ※素案段階のものであり、学部・学科名を含め、すべて予定
佐賀大学	・理工系人材育成機能を強化するために教育研究組織を再編する。
長崎大学	・教育学部について、平成29年度までに学生規模の見直しによる組織等再編の計画を策定する。 ・経済学部では国内外のビジネス系の大学や学部及び企業等と連携して教育プログラムを実施する。 ・学部・大学院一貫の分離融合教育プログラムを開発・実施する。
熊本大学	・教育学部においては新課程(地域共生社会課程・生涯スポーツ福祉課程)の学生募集を平成29年度に停止し、第3期中期目標期間に廃止する。 ・平成29年度までに人文社会科学系及び自然科学系学部の学部定員を見直し、再編統合する。
大分大学	・平成33年度までに小学校教育コースの入学定員を減ずる方向で見直しを行う。 ・経済学部については、平成29年度に地域社会におけるイノベーション(新たな価値の創造)を教育研究の対象とする学部改組を行う。 ・工学部については平成29年度に「理」の要素を取り入れた学部改組を行う。
鹿児島大学	・法文学部については、カリキュラムを見直し、再編する。 ・教育学部については、生涯教育総合課程の募集停止、学校教育教員養成課程の改組を行う。
琉球大学	・教員養成系学部、人文・社会系及び学際系学部、理工系学部の再編・整備を行う。